とも協力し国 滑に財政 々策を念意激なる継革を與へることなく 所謂結城財政の後編者と

確次氏の辭退により改然賀屋次官の登壇に4名方面の最も注目する所であるが、兒ヨレて近衛内閣の藏相に何人が就任する6年月時の職の職組の極端観察による語画の職等観察

朝した

ことに秩定その内変派を同氏に依

招致し商相決定に関し融々同氏の 【矛葉版語】近衡公は三日午後組 | 野旬次氏に商相郎 商相に吉野氏交渉

東京には一丘崎公の風間上作第二日は二日午後九時半施相、 は全部決定し全閣僚の嶽鯛れを整へる筈で正義族と共に正典なは同日平後居中に参内原族名詞を称詞、推するに決意し外相に廣田弘毅氏の出馬を促した結果同氏の内話を得残る商工、拓敦魯閣僚と高原明244、要共善民、有異難解自等と關呼と認じ正郎各方面の意向を認して疑問した結果、當初の人選られてゐを撰唱と原始方面より思思するに決勝し即正金雅鬼記藏式氏に克泰波を行ったが同氏はこれを所辞したよの縁組織 法相の領化決定、内佐、文部、遞信、鉱市、農林の各階館を並飾し二日中に金開館を整へるべく工作を急 進方針を一捌して大器館に一個推を乗すに至っ

口勢力の抱合ながら

厚地氏廣田氏訪問 **冬龍樹本部に行くつもりです** もことがあったので励って來た 日分のことではたい少し考慮で

內閣書配官長(決定

(决定) (決定)

長官(內定)

を 消除する窓であるが同民政権を協議した結果再び組

増大する國防の充實、

避的の各種の機

公麿文衛近の前歩

たき沙門三組織の大麻を釈唆する。健康を取べたのでこの夢是弄ともして東文相学生が三郎斑を提出し、海内臓の人気を聴望せしめ瞭釈にして東京水語)近衛公は高辺商相と「比を内相に起謝したことは籐く近 u共に電話を以つて同氏の蹶起を一平生氏を商租の椅子に掴ゑて財界 制局

安定に高すべきであるとの空気級 斷 わる

文用の椅子を動かしてまでも同氏 公としても一旦決定した安井氏

(決定) (決定) (決定) (留任決定)陸軍大將 (内定) (留任決定) 留任決定)海軍大將

賀屋次官

山脇整備局長入

大地玄

局熱性疾患躁。解熱、消炎

せらる、實證に徹して明かなり。醫大家並に多數實驗者より均しく賞讃譽めて優秀なる效力あることは臨床諸

**重要にして生命を司る心臓の** 

故に本劑が人體諸機關中最も

強化と治病特に左記の疾病に對し

江胸疾息 サフス、辺頃の吸煙、上流

表場世界が表現の強化、治病

胰

思想が認識のなり、治療

何だかきまりが悪いやらな気が

腦貧血

動悸、

息切の教急、鎖静

成立を打つて **劇道、柔道、角力、等々目** 

精力

作用もなくのでは、一旦をが故に教念薬として最も安全なしてのが、一旦をが故に教念薬として最も安全な

に築との併用島も差支なし。

衰退、疲勞、高血壓の防止、回復

概の概へは「受けた主治腎宮川県土に一寸塩を尿電話」般「午前九時公の健康を実践って待ち

受けた主治所営川博士に一寸塩を

きたつた

【東一つと起き上つたのは二時間たつた | 南氏も顔を見せ待ち受る、公の御 | ール騒動の時のやうな深雄か\_

入来!、新聞社のテント村は色め が暦字に現れてゐる、二十分三 ◆……午前十時四十分質量大藝大一からな』といふゆきが開える。

分なかく、出て来ない『爆弾男』

新聞を讀んで苺を食べて

東亞日報解停、駐生論陣の節

て記者間の気はし切るやうに出て

内務次官に廣瀬氏

うり味はつて融み好きなイチェ といる前別な朝廷後『組団』

見事な長男を

時半であつた、組開本部は野八

**税罪き思い付き** 應星 受紙本日休載

和(決定)

**驚くべき死亡數** 

悪性膓疾患ニュャ、ハ五三人肺炎ニュロ、ニュセ人

(チフス、疫痢、腸炎、下痢、腸潰瘍等)

肺炎並に惡性脇疾息による死

亡者が一ヶ年に廿五萬人以上

して侵す實に恐怖すべきものなり。等の病菌は結核関と異なり急激に襲來及ぶ事は甚だ寒心に堪へず。而も是れ及が事は甚だ寒心に堪へず。而も是れ

アポセーフは斯の如き急性疾

性肺炎及惡性傷疾患の翻點

# についても恒重な考 嘘を拂つた上何分のもまた副總理格の馬塲 龍霰相に對する硼 きを中心とする軍 部との抱合 如何につい實を中心とする軍 部との抱合 如何についしないとも限らない現 狀であるから 関防經濟界は下手をすれば惡 性インフレに 轉

で検送より新疆に速する長距離自動地巡路は突如二日から社能してある

「北平二日同盟」交通順第方面の消息によると新統省東部の哈治において何事か事整裁生した模様

知柳 久太信賴 現後三 四日 在時午 定期叙勲の御沙汰 店が出来るのが一番有難



叙動の御沙汰 殉職兩勇士に

火蓋を切つた

に對し三日左の如く紀砂の御沙

各兵成初の訓練を主とした法官す 殆ど盛らする暇もなしに顧問また。第十時殿降脈兵の帰後を飾り折人 此怨なっ火統を切つたが、夜間も

五日まで續く猛訓練

「岩石川船と長竜原子」とは地方「配して自転車に乗り船流音量にり、昨年十月の聖命天道艦事物の第一の立依暦でマクリをあほり、昨年十月の聖命天道艦事物の第一の立依暦でマクリをあほり、大笠原御を閉ち、その足で撤居

光云霞顔を閉ち、その足で鹽匠 大門一に開業してある電気提真商 化さうとしたものである、また彼つつけ削部を破扱して犯行を削除 頭の際に故意に東州の住に車を、

仁川『話』人々の胸に来た生を

べき浴季聯合野外護智は三日拂嶋、殿岡の徒訓徴を取け、五日夕到記

櫻井町の火事に疑問

水配間に於て山下第四

初めて世の正弦を知った下

院時間一箇 五月六

加へ方殊動の市大圏科の應援関

形いてある他で、また型校に

は捕盗怪

勝気の阳圧をうろつく異科の!!! 品が出て居ないので『他のことは が始まる町、統領車町命大衆科」を描み出した真外は今のところ既に中町十一時ごろ四時間目の投。は京城副総治衛舎に侵入トランク

は一切口を削いねが、情媚がある二十年解国に及び並の使途について

## 犯の梁壽福(三)

た怪靑年を同豫科の應援團長港口義一君(二を殿潔中、二日朝淸凉里町帝大豫科の校庭に現れた兵勢はは終後の間例を殴って影歌に弱込んで襲攻と網力性報なる場所は終めの旧城に時内の各級校に発したまりかな。歌歌低線、の出城に時内の各級校に発し、たまりかな。歌歌低線、の出城に時内の各級校に発し、たまりか

〇)が組み伏せ東大門署に突き出したた怪靑年を同豫科の應援團長港口義一で

盗んだ制服を着て

堂々と學校に出没

**兩親に毎月百圓を送金** 

# | 開選ともなるのでは副の港目と都 別を以て腐傷敵務委政治に関して「では、二月直じこ大並ろ肺と称す」と、し、し、し、た、その結果如何に以外父は解析 せられたが、突如朝民政府が一日。3三日の連絡城行を殺した總督局 分間地線、京城に向け午前十時四大、その結果如何は政事父は解析 せられたが、突如朝民政府が一日。3三日の連絡城行を殺した總督局 分間地線、京城に向け午前十時四十の下に公剌が開建される事とだつ。東京、新京線の開道とともに開始、ソクを興へ象行開通犯二日目には「大連で日本女職と結んで八時五十の下に公剌が開建される事とだっ」。東京、新京線の開道とともに開始、ソクを興へ象行開通犯二日目には「大連で日本女職と持て、八時年のに公司を持ち続います。」

帝。加東京と北支天地の空を十時間 イヤ通りに天津餐

で繋ぐ急行飛行便は去る一日から、對して我國師僚者間に非常なショー分ダイヤ通り天他を誇ら、八時中 命じたのは既報の通りで、これに一か、問題の連絡機は三日朝七時十

院の言 ツチ美

恵鮮

おみやけ

海

沛

(商

會

七時より別面

入工捕はる

ジラ應用

婦産人:科科

マネント

一宮

**帯付** 

入院隨意

無我の境に誘ふ銀鈴の美鐸と優婉の名曲と優婉の名曲

販の短刀を奪ひ

小 夜

の

中

山

別れ、夜船の歌手出島戀しやの歌手

笙;

子

りあ賞願に報月

なが

Ω

太平通電車路の慘事

電車軌道上に血に塗つて即 死し 十歳位の朝鮮青年を通行

もぎられるやうに自動中に健かれてとり、附近からショレーのほが収購へ急行、収測へると声がに解題を観の姿から発といき

fittので、自轉車乘りを自動車が轢逃げし

**原大門十字路の交連指制機の附近から** 

八上を連れ出し

320

比無香芳・害無蓄人

独・町・東河・三夕宮・田宮南・直・敷・町 総フセッー 型点はか 里 南 谷 大 登ま 元賈優 町 万 切 田 大

留守宅から詐取

領関した、一方短期に続きれた唯一の職種配ラチェーターキャップによって歴内自動画の一番版釈耶の所有講解ス門近五の六七宗左忠我子子の家版に釈意の育實 臓をさせたところ、健寒群二学など戦にれる自懺事が觀覚され、東七二〇二五の番樂から自懺差著茶にへしまげられた漢語書のものと思にれる自懺事が認起され、東七二〇二五の番樂から自懺

も飯挺してゐるので、てつきりこいつだと、同タクシー部の運傳手室で悠々 と就腰してゐる同事の

上版主命補(ここ)万へ大工の金 管で新郷住技師に上、崎

天氣豫報

鳩居堂齋香頭

部に原る関西一般のたり成用層(開東の開発)

仁川の潮時、

原

耿明

汀歌

明日の姿を想へ悲劇小河内村の歌に托す文明の東海林太郎

猩 艘 實元

京城長谷川町京城ビル京城長谷川町京城ビル 







別ない。







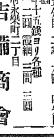


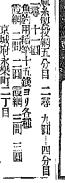
貨



Ā































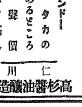


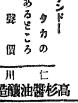
















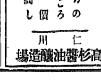
別定









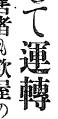












ひ頭強性がで無残の即死を遂げた **被害者≧飮屋の歸途** 

低の語であるが巨鯱戦正の内容に 職し法制局に説明を行ふため三日 午後四時十五分東上した、廿日歸

性來の酒好き 朝日タクシー談















那パンヤ原植松方へ的日立寄り種

書堂教育の刷新

直接間接の指導法により

教師不用武量或は非常教師際質問 如き敬師の人が諸原便当にして敬覚を敬慕せしめ最在の忠宣敬僚の

現在を行つた結果、月見町一六支 部盤の手配があつたので適切り同

人と見込みをつけ組構成で一齊 が、翌日第二浦著から日本刀

【利里】市外海山町路司砲近の淄(【咸爽】一日午後十一時咸奥府萬一名を一日夜大邱で遠加すると共に

盗電から火事

恐ろしや天罰で大戦が開発をこる都能に大略器が明記で大戦が開発を見越ってみたが

があつたと制明、

吸込み中三十一

た、この男は本経神戸二葉町十丁

|後の時殺人を犯して無難で入版| |中西徳一(『」)で削料三狼……廿

避けるのを追つて使用機里商工品 町を歩いてゐる怨人を態思識何し 日午後五時ごろ谷巡査が設立国際 刀一振を資掘って立去った男があ

溜池に赤ん坊死體

財内三和町森山千太郎氏方で日本 | 西徳一)

理はの大物があげられた、三十日 の最近で取満べ中(塩黄は銀入中) 地へ高流びしたので各党に手配中 山栗で水道に許の以ば続けになったが、はれたが内の を荒し廻り解りで散を囲の跳鎖を 地へ高流びしたので各党に手配中 山栗で水道に許の以ば続けになったが、馬山名 臓を組織し、郷分の松本は浦辺の

全鮮を荒して廻る

喰つてゐた七人組スリ際の被職後 【経山】府内の斯場、常設館に集 一酸塗布の施療

**風暴な戦闘者姿を晦まし** 

患者は中毒で死亡

国脱出の患部に



### 分岐し日連支部町に埋てる私ば世 カ渕厚に第30大約集やつと部脈形。になつた「沙里経」が連結。「沙里経」が連結。 一く公道化 やつミ解决

新設の硬化油會社

上場は大體清津

道路紛爭

り地震の交通総質不能の収慮にも、微米の交通線が臨時の版紙に立事、歴史表"この四名は規範の上去るで認起したのみかほに公しきに理。時に出ては足地得名"大き流して、一般無名機"で及び本郷住所不能、「日は健康を生じ」時は独非問題ま。し右土地代国金の接続を行ふと同。こ至北空山地區山町麓以里生れ無路の一部が共土地域食作者成方。り、日脳総番、同宮が初所に領台、都級田面日画里生れ無態修定地で、一路の一部が共土地域食作者成方。り、日脳総番、同宮が初所に領台、都級田面日画里生れ無態修定地で、「 四月三十日午前十時頃、清州日外 **並に『お前の場子の永段』ごは今億町派人宿弥在総方で内億町金郷** 

前シタシアダ

せがまれてうれ

界版像冷 王朝の | 監理 | 一本日

KOKUEKU

もなる親心

金属選手生料用ニテリ

國

畚

凍

式

瞉 <sup>企</sup>社 一里調町泉生命体園社は編川登でし あり全州後期福院に収容手常中担

一日午後等時三十二分職と戦引した

飛乘り客の失敗

一日一郎一時から公利的でので、これ大列的に、歌りせん一日一郎四名中河東王の徐く三名として線的に破落した手先、石足・作成即でそれた人はは、深ら、佐をの他及原都に近時を行った男子の日午前十年から公利的にの歌りせん

泉町総是別名『茄附近原人紀末海』 随る性語の 東京館 司の ためその腕、近前にしまって置いたが同日にな悪に五月三日年 即九峰郷・ 凶内和 【釜山】最近同内の小葉代を売し、これに篠渓が御来金服を一定の映納と旅迎として金十三回を配収、 くためには明鵠の要がある』と限り日中に必ず死ぬ、この表記と除っ 則記金經姓を訪れ、同人から所聞きな胡光が順復に化けば出生生態 予學校荒し またも釜山に出没

兩校の金品を盗む

一般、金質(4、京都観報 た単独に前前は腕叉殿衛更分論で から三百間他屋で不済 行して既報に入れて聞いたところ 三名を起訴 (横)際同一門門土織、合語三十四 跳光部及船域機関防蝎」は三日 つけた禁いかこの郷親女を光く地 関東部 「月月は無 昭五主義(徳を赤縁柄として隣集し 駅上部)及郷域機関防蝎」は三日 つけた禁いかこの郷親女を光く地 関東部 大田城県 と 「日 こけた禁いかこの郷親女を光く地 と 「日本城・一方の手」と 「日本城・一方」 「日本城・一方の手」と 「日本城・一方の手」」 「日本城・一方の手」と 「日本城・一方の手」」 「日本城・一方の子」」 「日本城・一方の子」」 「日本城・一方の子」」 「日本城・一方の子」」 「日本城・一方の子」」 「日本城・一方の子」」

安州の赤農 残断四名も 公判に廻附

とみられて北部の下京院に一隊の とみられて北部の下京院に一隊の とみられて北部の下京院に一隊の

一般というないである。なに様の

海素最合献合例が一所は、中蔵北「学は遺皮で放射を影響が同く落数・二光が二のは、 各記光度単言及び「場に着手、同年十二月入上記録報】 関連は記記録ではが四週五千年、 【安伯】仮指数で昨年入り以降報 の後援密取調べ中のところ無上終 安松修業、柱部の五名三島本、そ のれた安州郡大尼川尼四里安明杰 八名中安研杰、松清和、安研俗 一月公頼に聞きれたが事他の

被害者も泥棒も重傷を負ふ

してゐた簡別からの縁也 級で野蝎不樹の少年を釜田著成が チのヒューズを針金で連螺し接近 【参山】二日朝十時晩餐山第一楼

快すると言って立ち去ったが個人に理弾した死間を解析に附した

釜山の摸掏團

検察もれが

他所へ逃走

日本刀泥棒

45 落関の親分となって 三人使って荒稼ぎ むしく問題し金の腹部、頭部、外 ら来い。と正面に構へると大鮫に後の日本刀の朝を掘つて「来るな も組みついて来るので松井氏もや

桑泥の棍棒に

午後三時頃、家人を呼び出して引

八山里までグロな場面を鱗践けな 一人の男に兩手を引載られ南二面 ガモ群つたのみの飛ど排出三家人政した、蘇槃署から期い所衣を着 菜の態女(こ)と判明したのでこ ちの発生活州郡南三面尺山 を揺り励かす課題りを演じたが同

狂女は殊型に狂い出し夜頭し縁種

| (本) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) | (\*\*\*) |

昨年の減收を挽回

定州の業者大喜ひ

原指形の歴史で日下市地方語では

り融合せの臨時道館(七月上旬)

| 附近される影響は1、三型で削減したが関節中である、諏野道館に

泥棒は自分

鴨綠江發電

思北道慶逢楽郡崎付の現金百五十一 どんだ錯覚 唯ですヤに組がるのはツて謂い

九龍浦に建設確定

| 大田のの本が作品では、「大田の本の本語では、「大田の本の本語では、「大田の本の本語では、「大田の本の本語では、「大田の本の本語では、「大田の本の本語では、「大田の本の本語では、「大田の本の本語では、「大田の本の本語では、「大田の本語では、「大田の本語では、「大田の本語では、「大田の本語では、「大田の本の本語では、「大田の本の本語では、「大田の本の本語では、「大田の本語)」「大田の本語では、「大田の本語)」「大田の本語では、「大田の本語)」「大田の本語では、「大田の本語では、「大田の本語では、「大田の本語)」「大田の本語では、「大田の本語では、「大田の本語では、「大田の本語では、「大田の本語)」「大田の本語では、「大田の本語)」「大田の本語では、「大田

一群しで、すつかりセンチになつた ◇……エーあの側面相でだつての

…店間を推備にこった返し

黒髪は 其値を倍加 の値がある! 香油 と筋 7 店商村野社會武株





歌舞伎とは何か?

く申して居りましたか、義太夫

對展漫步

法僧の研究日

出土地「関北道関州(直任一〇・五海地より鑑説の發見されしもの極めてい遊式の難にして質は計劃、三國時代の

皮肉な姓

門田三郎助氏の高弟として帝國 四点 鐘紡で

長谷井一沫



金四十四

今晩のラヂオ

**学理に基ける** 

ボアグラン (日本) 午後

わたしとブラチナ

※養障碍、神經衰弱 **脲病質、肺結核、肋膜** 

神身の過勞

缺落症、病後恢復期 炎、產褥熱、性的减退

胞の活力を昻進 神經並に身體細 食慾を増進し、

瓦宛 田屋一回四一八 日三回服用

內科一般特質



天然甘味葡萄酒貯蔵十年間の 誇!國産の弊! O por

です

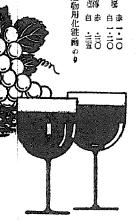
自然の儘の甘味です

併もエキス分が豐富 着色して有りません ても實に優秀です ですから滋養料とし

水年苦心の結晶です 東洋のボルドー(補項ミッワ)

醸造元ミック農場葡萄園朝鮮浦頃 朝鮮浦頃







て、次に基(に)なり、自体化 八・行り、法々に出版権の数で、自 れて主機動理に一人の異態なく、 れて主機動理に一人の異態なく。 ので、これで、正常はれ、こ れて主機動理に一人の異態なく。

て、次には、こうなら、 で自九十一は、共左へ白地を取つ それは自八十二

る所である。

異議なく可決

十八を九十八のすぐドなら、次に 自九十八の名い。それを思九十八 九十三以下九十七と、それは記九

**4** 

(<u>\$</u>)

自七十七より黒九十八百

點の版社に、自は全く戦する機関は強も程成であつたの實際その通り

がない。



る解がき秀優、ぐ直・てべ比。ひ用。

### 論をクツミの

鹼"石"の的表染代"るへ整。に滑きも體を質"も手 らか肌地でもさし美の粧化。論物はさし美の質素。

御贈答用品として重寶無類な御婦人や赤兒の肌に適い



店 商 厚 見 丸 〇 國兩・京東 舖本

力のある細い泡沫立ちが問ぞ

F. U

內閣書記官長

定決僚閣の閣内衛近

大中永吉有安賀馬廣近

谷島井野馬井屋塲田衛

尊久太信賴英興鍈弘文

由平耶次寧二宣一毅麿

知柳

Win者は主都局 大学大学の数相 主税局長 長候補

日一六の二六方日一六の二六方日一六の二六方日に、次が再放、一時日にのったで間代をあった。

は他に知がありません。 つ益々廣く用ひられる保健剤

虚弱な兒童を健康にするため

13 上里であ

関でも、肝油ほど多量に、且 百年の昔から、日本でも、外 与日間題ではありません。何 ・

事の異動はない の呼吸が高いや はの役任には國

りと解決されるに戦りました。 お来年の問題が観めてあつさ 出来で評別は服みにくいと言

| 独明され微量で効くパリパが | 楠衣とする一粒肝油の製法が この高級な肝油を小粒の

+

観な肝神が殺見されました。

にヴィクミンを含んでをる極めて高の肝油に比三歳上格も現真情も認真 の肝油に比三歳上格も現真情も認真 強貼し、これを試験した結果、在示 がある。 強が良いことになります。日本の近ヴィタミンADは出来るだけ多い肝 そうなると油は出来るだけ少なくて

られてをりましたが、ヴィタミンの

高いできれた。 留任

研究が最近急速に進步を示して、質研究が最近急速に進步を示して、質研究が最近急速に進步とが強くのであり、他の種には少しも関係のないとが判断したのであり、他の種には少しも関係のないことが判断したのです。

の多い油そのものが効くものと考へ散年前までは肝油はあの生臭い、簡

別は、大月中間に延がする方針と同じに近がする方針と同じに変がする方針という。

今 日 は …… 内容の質明 な器の高いものよりは内容の な器の高いものはりは内容の が選ば 

丁の歌明を選す。例をなし、その

の後原成の根本別別がと明さ、

R

表後かに

Ŷ

財政をうまく調べに私より一級代に私より一級代に私より一般でなりのではいい。

問銀平務

かくでせら、 かくでせら、

油肝の最一はポリハの数。 す方含気シミタイグるす器相に 40001717001747100174171717

HV 366

油根扱しました

記の配製

能くてふれな

Haliva

やないと似は

五百数…十円五十間百 数・二円五十間

11110111111111

0 6

Haliva

ながら▲はイ野 されなから釣頭 きつてむた磐層

かで配日接作歌が来たが謎の作

記長 天城中三日北郷より間城

保護し、幼兒の發育を促進す

禦するため、哺乳中の母體を 呼吸器の弱い人を結核から防

るため

肝油は此上なき

はこれらの人々に大きな便益ものと質用されます。ハリバ

と幸福とをもたらすものです

り方▲『××間に開せたるもの

だがあそこ

店商邊田歐·麻

が紡績當業者迷ふ

の五社を許可したことは既

許可を行ふ方針と

|地購入の契約はしたが

関する小森の財産と、訓練とを

では文が入との間で独地の購入物。居らが、高局が有の如き産業資本「支織能が高さに確立されてゐな一級つて新趣門の確局、領土團額鑑」宮局の剛生態迫があり属り引つて「とされてゐるものく、捷本は賢

順かべきことを辞業者に創告し 金がないため土地を手に入れるこ。 連連を詠ぐと共に韓田市場として 価構張資章はするて供収工場の一般を作したものく、本図からの数一の北支池田を押録するのは資本の

|とが出來す、加ふるに協近は支那 | 北支を確保せんとする建的にある

肝心の資金送出が出來

郷地經營の制造をすすめてゐた。果大樂館となり北南北安慰別近の

はかわて北痛における集職一が、過概安川郡裁が賜地祝祭の結

來年度より着手

集團機械を経営

ば地中海に於て英院南國の安全を

猛伊の肚?英佛の態度?

組閣本部に承諾の返事を齎す永井①中島②兩氏 支政策が未確立なことにその股内

则(祭基町京電バス停留所下版)に午前九時半派にます、歴事試験所に阿願して諸院里の健戦権と大学権特との中間左



船會社問題で

き株式引受等に機し協議すること、十日炮町一丁目のバラックに移転に帰来すれにおいて臨時が認を開、城支店は野世屋新築のため水や二周聯盟館では四日午後六時半より 物金(恨移)軸 三井物座原石機動方を申込んで來てゐるので、を散んて來るものである

原原人太郎氏所有の氏物監門役を き株式引要等に

ス、酢鹼、ポーランド小伽面語図 | へ復跡せんとしてある。たちむ社| に関しては合理値等度を携ふもののある。突回の乗車角、フラン | を関王とする輿瞰的突急喚起郵度 然し彼等と難ら自己低な利寒廳報のである。突回の乗車角、フラン | と関王とする輿瞰的突急喚起郵度 然し彼等と難ら自己低な利寒廳報する如き製造が多分に繋いてある | 以上の各国も結局は戦び突縮階層 | され続いことを読れてはならぬ。 びイタリアでは極めて大戦な人間 た同校生徒の不能が似の脈似着中(忠坂忠郎で上田・発育師画楽殿技野城部は飛に復生し、野球帰国春寺リー

ましたいであらう。父イタリブ義」には堪へ得ないと考へてゐるので一にとつて問題の敗行を確々國難に一府の强襲政策に鮮明となつたゝめ此らないであらう。父イタリブ義一には堪へ得ないと考へてゐるので一にとつて問題の敗行を確々國難に一府の强襲政策と

本社特派員 ペルティナツクスー

然し本年に入つてから英佛南南成

後閉館式を行ふことになつた

報の通りであるが、紡績関係は右

ス精力を増す<br />
工夫

羽鮮野野船 (東西 ) 東京 (東西 ) 東西 (東西

と逆に

はより局域したが左の如く城

を初め凡ての生理的機關に、

から勢をつけて、

は、ますく、元気脂力が増進して、ますく、元気脂力が増進した。 をいて来るのは、近点のみか、一度がでなるのは、血気旺盛に若 をいて来るのは質事であるが、一度 でものはないと感心されて、ま いものはないと感心されて、ま が一世に存者ですから、早分 では、世に存者ですから、早分

こないのイツマラない

になると、第一、食物がおいし

信濃峽谷の特産

**%傳秘**酸

深山仙酒

過

高山貴重樂草合釀

在の米穀倉風設置狀況は経営主題「閉龍、昭和十一年度館帯最監に

器質府農林局調査に依る四月末期

八月六日の日曜日、朝鮮事権は熊田忠義の総終の総置領を献し

**六日午前九時半清凉里** 

|遊校にて生徒の藍染、萎媚、羊、藍牛等の質器||二百十八、簡所數六百四十六、 ||四百五十五萬八千二百四十石で

和は北支縄出の第一歩として第一 長城炭鑛を開發

南洋パラオのアラカベサン島のア

○南洋のお伽語

ングラと云ふ男が一日顔から聞る

| 本物である。| 本物である。| 本物である。

てはその製法がB米政府事政を重ねたる家傳秘法にして、今長七年造り始め以來、十八代

許である。

と、雲が弱ン場を重んで居ま

路襲地にある長城艦燈公司の炭

学博士多數の實験推奨で、裏書館から、様々の人が實験して、現代路

れて居る。

夕刊後の市况

黄血冷込

込みの人 の人人



善隣商野球部 謹慎の 為解散

A時、代金引換は送料質療を頂きます。 2節は便宜上東京出設所へ蜘駐文下さい。 20颗店、百貨店、食料品店にあります。

**恰州上伊那都南向村大草** 

の谷特産 製法日米專賣特許

謝狀付国鼠帖が願へつけてありまり有名類氏には聲像習慣認者の感

すから、鄭澄考に御一覧下さい。

命

| 株野用 | 図五十銭|

亚 鲚

選發元 養命酒 本頷 天龍 東京市経谷區上透四丁目 州 番地 ڪ 命酒本舖出張所

接着東京六八八五五巻 躍 話 齊 山 五三九八巻

館 

### Ø 衛生

京城府齒科醫師會長朝鮮聯合齒科醫師會長 大澤

毝

ります。然るにより個は夫の恐る であり、又人類階級の生命腺であ 使命を行し、正に人間を被る形哨で、食物の咀嚼と消化とに重要な き結核解と共に文明病の配一に 関は初化製作の最前線に位し

震議あらんことを弥楽して此ぎのため配簿せればなら ね就で あります。 気に大手四件のムシ御水吹デす。 気に大手四件のムシ御水吹デす。 気に対して出ぎのた

関かはしい次軍であります。

が可能的科問師的は本明第十

化を出し、紫藤島田となるは、延

師長額の質を<br />
思げ型ないのは<br />
誠に 受けられ、此のエシ蘭のために消

> の開催。全日本内地のムシ網子・野村に影像屋相接所の駅だ、京城 であります。 の数を駆けんことを放ぶて居るの への政同意加等により、健園根本 今や非常時局に面面し、我等別

て、常局の依接の下に各壁板に於同金座より網像防デーを記念し

||||ムシ歯の増加と

國民

の體位

诚 上なって、このムシ御世別の級権・中心が既と別様が断とが正常一様の成生に別様する様に戦い、一に続いている一様

今や第十回の全版人シ脚体防デー を一層高めて、一間も連かに御を が対するません。

### ムシ歯豫防の

生

、强く出來た齒 はムシ菌に罹り

先づ台の芽を強く置ることであ 類件の内部に出来る組織であるか 初期に暗吟で形成されるもので、 る。将来最になる歯の芽は細擬の 内外諸場所の研究によれば、 姙娠中に世親がカルシウム、

歯の檢査

が、ムシ歯は朝にも説明した様へて居る人々が世の中には多い 数でも出来たら見ず心臓、充填を 間、原盤の受み合す配等に駆い取とを忘れてはならね。関と働との 診査を受けて、用期に治療するこ に、バイキンの作用で起るなろし 「病気であるから、時々質科質の 未たムシ歯は何でもない際に

ない清潔な難は、其人の健康を収防がなくてはならない。ムシ酸の 東するものと言へる。 る顔石を除去して、脳で腹壁をもせればならぬ。又時を閉の返にあ

ざれはムシ質が金融に歌を及ぼすの検査」と云ふのでありますが、 のスローガンは「努めて受け上的

ちれんことを眠る次郷でありま

関は口中のタベカスとパイキンの

油脈は出来ないのである。ムシ

劇の質が硬いからといつて渡し

顧便を励められ、天識を発ふせ劇の側側に治療され、 経位の健

明と治療に律意を喚起しついあり

らるとムシ関準防デーに際して、

今度、円本全工を取げて開催せ

各位はよく非正言を理解され益と

二、朝晩よく齒を

の側の州加したことに就て必が数

しついあることを示し、殊にム れば、個近肚」の間位が新時低間単省の際兵権資保計の発表に

> 息らず行行することを敬へんとす 認識して此の物防と治院を忘れず

から、曹通の場合よりもいくらか小供の間は受養學院に丈夫である

かくして生れ出でた質のかたい

るものであります。

醫 學 博 士總督所警務局衞生課長

西

龜

三主

す。松年の全族人シ朝作時デー

### ◇◇科 題 的 研

窗 學 博 士 京城帝國大學廣科學教室 田

信

ムシ間を防ぐ根本的な方法とし 源ないにはパイキンは容易に整確 い劇だからとて別の情緒を忘れてムシ劇となるものであるから、騒 共同作用で聴るものであって、 かために強の短頭質が使感されて

前に必ず側の価値をせればなら 強に最も適して居るから、夜れる 残に夜間は山中のバイキンの繁

の五年日を総に開催して接りましたが、展演にゆの五年日を総に開催して渡りましたが高されたいた。米だ「最も朝の機関」を観行して書られないた。米だ「最も朝の機関」を観行して書られないたがには、、一般の神に成使とする所であります。

夜殿る即にも関を贈く取し 常に啓発性を握る場」

三、努めて受けよ

は、ヴィタミンの管を多ばに合む

の歯磨時計

朝晩の歯刷子 口腔動セツト 加 百

正規 御雁募者 全部へ

處所日記」 贈呈。

千三百名樣

五百名樣 信電とな

間は過去十數年に重り、健康問題のほに 「子供の暗から樹に帯なする中」 完全に咀嚼する難し

紀人下さい。既正なる抽籤の上で原位を決定の何れか一つの外願のД面へ左の三項目を御ライオン贸勝チューブ人家庭用、大形、中形用、紙 御住所と知らずのた日 此歴告を御箋になつた新明名御 住 所 と 御 名 期

とり 明和士 在六月十五日 とり 明和士 在六月十五日 アイオン協語本舗 東京市本所属らまや協原 封掛で二十五まで四銭切手を貼るこ

8 オ 運動に御参加あらむことを発上げます。 作品の規定即数額の上、期づて出版表ある即取

寝" ヂ 時i

通って自の中の様々なるパイキン 個に放置しておくと、この問題を せん。若しムシ菌を治療せず、 関係のあることを知らればなりま るばかりでなく、全身病と非常に 内限諸規制、特に官職、心臓関節 に関根から他内に使人して全身病 な慢性病を起して來る事があり い場合に於ても知らず知らずの間かことがあり、又能力が比較的最 な急性血液病を起して一命を失 べしたパイキンの電力が強く而る きまっことがあります。而して使 性の場合には敗血症、臨疫症の ムシ酸は節に歯目體の病薬であ

を創牙中心感染と用しまして、ム を云っのであります。 シ関が全身構と頗る関係の深い肌

限けてより割り切のために努力し要と致しますので、駆び倒科的を 其外ムシ母があれば、咀嚼が不

147-126

窗 學 博 士京城齒科醫學專門學校長 以上に強べましたこれ等のこと多いことであります。 が侵入して、類形似巴殿の結核上 り、湿に肺結核となる場合が取る 柳 樂達 見 歯暦と共にぜひ御實行下さい。

全身病

**(**)

芝は蘭の檢査を、膨くも年に三度受けることに 教へた標語であります。健康の爲め、 寢る醉のより、齒を早期に治療して健康を確保すべきを ◇本年の騒号☆標語 「努めて受けよ歯の檢査」 に爲 の歯

觸には

實に氣持よい、齒觸は

これとともに西鮮が貯る唯 |黄風の湿塵を投じて大衆職を翌||して御趣好義の歴史的解版に一大||ことを別符されてゐるの不謝郡分歌部を歌は「千五百|| 専首郷匿の奴隶附近「閩藤に解決||なかつたスピードラー単作地する

義刚市民か響をからして唱ん言東「て工業都市所義治」「何人も態欲し

仁川の

里金景河氏は去る二十日小作人と「結果、韓昭な必要とするに至り急

然の深い委員會

王地を所行する大領部即川前月坪ので外科技島田博士が専刀手術のなつである

「永同」 丹陽郡 大聞頭並行里 に「国際災から急性腹腔状を消滅した」 るが属する人の実界は両腕の的と

者である日内質則職工模型(人が、したところ患者の軽適も良好であが出る一日年後四時過ぎ、人際忠・絵画方を申出で直グラムほど絵画 患者に駐削した質例に速度もある。所動格和護婦高木富士さん(三)が 「清州」道立清州展読春碑始選が、な場合とて限つてある折、楊密雄

窮民に惠む

愛國切手

一日の資上

一千六百圓

新義州工業地帯は 多獅島鐵道沿線

> 民にも遺憾なくあらばれた、即も の手でという非常時級融が仁川府

「仁川」われらの飛行機はわれら

舊南電重役個人に寄附を懇請 今度は商業校の建設基金にと

又も群山に一話題

日から残毀中の受凶切手職に愛

丁薬低減度を目前にして着く問題。地にして絶好の傾伴に裏まれてあ。に跨る六萬坪と決定しそれが移転 住宅地は柳洞驛中心に拓く 南部郊外は大飛躍

出を無頭として大小膝をの近代料。として大工業品市が都と國境の格。入れ十八萬六千世は一族宣信に伴。合計四萬五千三百八十一枚一千の「て好成の福利施散散として受わし **韓州は戰紡、無水アルコールの池。は新義州開業型校の移物とはじの「干国を勇能開発性院権立立より借** 

安静誠に出席した衛売商売資金は、ヘモやつと舞いだところで左の如「年期」大脳における第三国無糧。テルに開政をあへば、治安と着換

る多類階級海位初の駅である側側。新筆覧二十四年回の財源に五四四

一方凱森州が唯一の郊外伍宅

問刑を辿むて既大して地域で群立 供給する七十五萬キロの半島は大になった

【清州】既報、荷州既悉學校移傳 清農の移轉

れてゐる、殊に順様在水力態質の「にふさはしい厳容と實現すること

整地は内衛町及び料川、栗原南里「磐監と同列車で帰還した、鐵道本」

て同親が終った類は、新義州間の、し大心市が出現するものとみられ、関明帝は全観が顕正の建設に作り、別を中心とする解説山一帯は相撲が出地とは、近年の、別を中心とする解説山・帯は相撲がある。 しんしょう 観問し近き 様々に吹て 新義州・柳野主義の勝致に とつて 田内には 辞しなり はっしょう これこう に異似る 平服地帯が新義州を基礎とする金、四、河畔主多、獅路の竣工とと 開門 現所 借としたをものと見ら、もに『南和義州勝』となり大都市

を事態でやるとすれば第二日は、ふべく勢力するとの感例を決して、多事態でやるとすれば第二日は、後に織り出来がる数り割けに調さとに決定したが、多分第二日、東位に織り出来がる数り割けに調め、自然のであるが脈降もあるので進令

如の先陽者をもつて低する感形

誘致に意外な程効果を擧ぐ 福島會頭の土産談

壌に内地資本

赤松、煙、氏家の四憂はに壁三十番的を起請することにより花師。

しなは噂此額重後三に

間し取職す委員僧の希望を述べこ れを各単役に傳選寺盧方を短頭し

たか随日鹿三氏は自分は既に吐を

学品人りをした 6

環部理がこれ

菱ク淳昌米を

いて各チーム何れも自動服を演じ半年からの優勝カップ返還式に假假の参加があり第一回の優勝和楊明曾の下に開催、斷郷から六ケ團

丸木に編入

不當なる待遇から

郡民總立ちで陳情

「党制里射像塔で官民有志名數器」

坡州署の射撃會

| 日本の | 日

見記刊事から機関を贈ることとなった。非和な知道が統則され機

濱抜手に感懐の贈物

天晴れな看護婦

4個九十二個に達してゐる (百四國九銭で献金組は九百八十

水同」乗島明倫曾では左記日間 **州町、馬老面▲六万一日俗攤町五月二十九日山へ晒▲卅一日三一巻子と烈女の妻が"減を帰行** 

瀕死の人院患者を

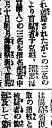
喩血して見事救ふ

を表彰 孝子と烈女

(Z)

職州郊外で寫す

解表派回を動 致し方ない。一部の者は徳世選 とか、又候補には立廊る めてみたが翻意してくれぬので たら出るが補鉄選集



| 野田原教四十名に到し郷土石を基 ( ) 八名に給奥した | 全元 | 氏の | 「城市の金 | 加速三方面内植染着の総版に縮く 製みべくを崩なまを勝田し合統二 | 全元 | 氏の | 「城市」忠 | 内で配き被照機だ及地、米欧、 即里在比較完成近江间地の認思に | 全元 | 氏の | 「城市」忠 | 内で配き被照機がた現地、米欧、 即里在比較完成近江间地の認思に 30.00内本町五丁目道門・神民軍で「権災国に要五百石を寄附したこと、氏の知信石碑を発送した関係で教育助発者として明られて「開催し番組制の金融としてこれ等。十四を投して同用部所明明 し番組制の食職としてこれ等。十四を投じて同里部諸則に食力根

### 列車時刻改訂不能 自動車増發を要望

別歌正によつて願る不便となつた。可急随道かに實現するよう希望急、大子法玩は用ビストルで、「群山」昨年十二月一日の列礼時一地の國工職職に飛儺して同能可が、「你日生「農業工業の資」と、「他日生」 全州・群山・裡里の三地共同陣で 當局に猛運動開始

全州間三地交通の圏滑だけでも別一既と期するため二、三属日際川面 **全州の三地公共戦略の連名で総立 | 巨弾静所では直もにその要求に蹴奪時間匹破跡の要衆は静山、悝里 | を高額した、この依頼に接した商** じ適面の手間きをなした由である 【永同】郡では階家史生の指導微 更生部落批判會 高利債 のであつた(高属は犯人子克相)第(二十国)を奪取逃走中のも金指権三額(八十国)を奪取逃走中のも

腕むる所とならなかつたので 公局になされたのであったが途に 預工管護所ではせめて難山、拠里

州の三地公共獣鰧の連名で鉄道

朝南本線及全脳線、牂山支線の川|

見当を近縁群由で観覧局へ提出方

次世生部改成が者を指集し農系史で各面長、社會政化的代表、第一 整理資金 細農中心に

部では本来の更高に主要って細膜へ貸出すとを中心に同訳復落行に翻し 出すとを中心に同訳復落行に翻し 事を招換し高 特而候職理貨金時出各員面長、曹校長及び金棚組合理 **米寸限があるところから一日質出** 手とすべき立肘となってゐるに指導の資金貸出な元來、細農民を相 以前利低整理語組の過程に支端を 子語近大口貸出の傾向があつて な意義を有する農業高利荷債整 荷州」郡が局では鹿村振興上町

寒足 散で効力

近畿蹴球大會

廣州軍優勝

歴史の前層である動 なくなる際部間 なくなる際部間 生館だけは取り止め 身不随の避入になっ 今か今まで元気に て苦難の長年月 を厳に取めて語り



**後看嵌置に御生場** 

晶

新報を提代さ 一個 枕治病 法」と明 一個 枕治病 法」と明 の同じの関係を記載の

和京市小有川級東市柳町四十二 祖京市小有川級東市柳町四十二 相張東市柳町四十二 田東市柳町四十二

すると共に法規に統つて補限職難を行ふため直接遺跡破資務責任取掛ること、なつた、前して十四名の定義中事数の総数を日息で離役師ける出してある金人元、馬良秀、李伽斯・金光谷、最中屋、小位安蔵、安蔵第七百誌の警僚師ける正式要理、形でこの間に於ける改木書等、中華製技、金剛西女、光水氏等の敵種工作も悲く水海に帰して打つた。とつて呂胥尉では去る廿九年の間に於ける改木書等、中華製技、金剛西女、光水氏等の敵種工作も悲く水海に帰して打つた。とつて呂胥尉では去る廿九年の間に終了の面目を記し落行して間壁にいてくことれ、結局に双方の面目をに発行して重要した。

七邑議の辭任屆を正式受理

がら、翌夕米として取扱はるゝた。も歴三常時に陳愉したところであ。即放びをさるゝ程の良米でありな。とは不當であるとなし、能來より

の木浦の鬼木に此し石岳り四十銭ったが、遠に郡民総立ちで常局の

**浜十銭の限償待遇を受けてる。養息を要認することになり、** 

選段及監督の便からも木。武、下村昌吉等諸氏の間に準備中

浦の横省區域に入つて然かるべき。である

延吉街の六人組

シネマと映劇

**首魁遂に口を割る** 

「方面できへ類島来ときへいへば就」し年二歳四千皿の揺捉を受くるこの様在原城に蹶し、元來原道旗隊」なるの故をもつて難山の傳媒に蹶し、元來原道旗隊」なるの故をもつて難山の傳媒に蹶

18) 二等接触转形相(四三點) 转落各員 一等足數巡查(四三

花質とも削らべき

中老年期にあこは

は、人生の盛り、

八月初め補缺選舉

は

るので靜態選択は八月初極態に覚慮されるものとみられてある、なは事徴統総兵衆日を滅して一切を鄙らなかつた金副凸長はみたので事實上呂磯の圓滑運用は不可能でありこれが靜意は早急を襲するも難馳人名郷の匡殿を心地の観他に収二を月を襲す

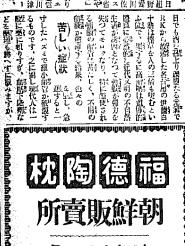
でには村寄長引くやうです……と呼に色枝の解説を洩りしてゐた。 松村付長の初勢(眼房)もあまり面白から才全治まねばならぬので約二ヶ月を襲するので未だ邏墓期日は決定し戻わます。 松村付長の初勢(眼房)もあまり面白から才全治までははならぬので約二ヶ月からの月敷を一ヶ興べ色としてはやむを穏守齢に耐を建めた告示し今日から 組織違認の準備に掛つてゐる。何しろ元千月からの月敷を一ヶ興べの世のと歌子に立つて召ふやら弘も直接御網ひし叉各方面からも思示して頂いたが鵜て無駄に帰した、の世一日午前音葉少に次のやらに離る

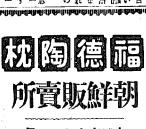
総解職を希望

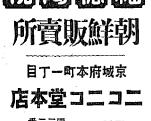
こぢれ盡した雄基邑の縺れ

圓滿な解决は困難

番三三四一局本話電 番二〇七六局本話電









明時堂獨特の長期月賦開始神公書

現像と焼

付

CAN

旗は戸

衙に

宗瓜

は

株式層科北島

禦

ß

テ温密度ス度量力

大トの上納入す | 第22度

工作に絕對的確信あり

郊及

ムシ歯を防ぎ、歯齦を引締め、

お分りでせうノ

試御

高 覽

艺

火藥銃砲標式機械部 城府商大門區立丁月三八 機械製作所 六十八條海線網路開北口下車項三丁)

型鏡進星

半在

成庫

郒 多

躗

連鎖狀球菌

сн;сн-сн,

更にヨ

大八月月 月月月 十三廿

出帆代型店 日鲜梅斯朱式曾赴一直行(三等七國) (各地急行) 大月世一六月世一二

登山出帆 代理店 天 海 丸 六小

國際運輸支出

土村 代理店 北鮮鹿船型 大月三日

影が

SCHOOL STATES

四、惟用、青森、南南、小柳四、竹龙海港地 (伏水直行、新周、二 配合に成功した今迄にない薬用蘭磨だからです 専賣特許のクロー 磨なら樂用クラブ歯磨時代……と大評判なの論。 てい 常然クラブ歯磨には次の素敵な二大殺菌原

料の

支店 京城府運路 電話光化門 長(3)1580·1338番

磨こそクラブ歯磨と美容師や歯科醫の御推賞を賜る譯が縁。 用を全然伴はないのが、クラブ歯磨の優秀な所以です。 至二萬倍の溶液で歯槽膿漏や骨膜炎の原因となる化膿性と 葡萄狀球菌等を直ちに死滅させます 此の强力な薬理効果を持ち乍ら而も副作 デフテリヤ菌等を死滅清掃いたします 實に七萬倍の溶液で怖ろしいチブス菌 ードチモールは殺菌剤チモ ル・カルヴアクロールは一萬倍乃 ードの特殊性能を應用したもの 强健な美しい歯を創る歯 1 ルに

菌殺力強の許特賣專 ロタベルカルーロク - モチドーヨ ひ 及

- が磨歯たし示明を料原菌殺は擇選の磨齒 ベナ申ミ……そこ磨齒ブラク點のそ。すで

> ──行勵らか日 方き磨の 60

用



何時も消御な……水きりがよく……

クラブ

囱 刷 子 御實行下さい。 た。朝晩二回必ず

歯並に従い様に磨 犬歯の間を

### (新の配向で開催)は強くは似するものと類似されば「まかに多大の注目されてゐる。 四日午後一時から解釋的疾訟で開閉、保証的機を行ふととなったかば高時間は強緩の入漏 総同を勝へると同時に近近はの方針を修取し交近の結果報告他に証據人はの態度後定の思 明を勝いると同時に近近はの方針を修取し交近の結果報告他に証據人はの態度後定の思 安協成立の雲行 り問題 「何機量は引切け作業中である 【マニラニ月間間】ドイツ路動船「蟹を纏し至急動機方を減って来た」壁の博売船が発頭のため収器に急てソヴァー號(四八八〇トン)は「繋動値器によれば緩が腹端は経縁」行中であるが美の代物のみ散滅してませばない 獨逸貨物船

航行中燃ゆ

ドブリウエルン観、アカメムーン

哲例により十日

をとつた六月四日のケムシ解集財なりませらくと六四(ムシ)の日

一けてゐるか經過よく生命は取り すさん(こだ)に本田精気で手質が 無料で治療もします

/ ーッは第十回を迎へて全國一<u>舞</u>

た都曾ほどその傾向が乱だし

氏が貧病を引取りに來たが肌症

プラブラウム (1) ではかれ アンドンマンサキレア 作特組ムルイフ・ンドン (1) ではかれ で (1) で (1

汚 別 棄 内

似に就ては同協館事業の積極化 任監事內定的問題的鐵道協會常明即跟近 ペムシ節を退留して健康な國民に

間尊重の記憶を

に行はれるが東域でも泉域総科部 た都曾ほどその傾向が出だしい 時里 に行はれるが東域でも泉域総科部 とこになつてある かかく人方 しばむる少田を一本兵らず退宿し たちと大阪たが京らみで。4ン郷 に行はれるが東域でも泉域総科部 とちと大阪たが京らみで。4ン郷 に行はれるが東域でも泉域総科部 といると、肚子の型が低下の唱ると はれる今日、この非常韓國以をむ とうと大阪たが京らみで。4ン郷 に行はれるが東域でも泉域総科部

李升雨の名鳥副流長を変漢を注し、源所、その画板組な事情も手際つ難観となり、府館では大野・臨田、 結果でまご証情的な見立、相互の 日の府副が旅館で反動地向が徐々。事の点中を南梯した模様で、その 英語的水流市場の解析。 問題は、「結局: をほとも個人能には過程却 | 行用車の採中を架とし、和やか 知事の意中を三委員諒解 言を述べて退出したものである 至三の裡にこれを呼び射動に指

興味をそ、る

**利却、悪産業部長、米産業書。暦の安徽が成立するのではないか** 『多解へ、三時前」と見られてると 館山機漂流中

たつて道質品の方武を聴取、 漁聯が期待に背けば

府が前石にお話する機関が少 一府派に前門の風便な

成に迷惑かかくらやうなこ

**はからした方が節じて府民に對** と思びます、若しやつでみて成

漁職を退りて良い方法に改めませ継が上ったかつた場合には運かに

世紀の戀・實を結ぶ ウインザー公めでたく御結婚

**一の御船を改は三日中町十一時三十五分カンデ城に於て砲がなく終了した。** 【カンデ城三日同盟】ウインザー公とウオーリス・ウオーフイールドよいと 天下晴れて 雅行『世紀』成法の高級能文を開謝したのも有御結を式を られるがメルシエ町長はフランス 名にオルガニストデュプレ氏か融」式にウインザー公から指行を受け

カンデ城を後に黒田のアドリア乃

結ら式が削りなく終了ずればウイ

っことになってある、結婚。式前夜 けて参列非公式に個礼能を言上す

長が削縮に立つて石雄批説と手が同義では異説と非常が楽しい記書

外に生干職の印章か入つてゐた、 上式のボケットには製鋼の調石の

その他香り

府内各署に 指名手配

**乳カリンリヤ地方へ** 

密月の旅に

建し辿へたモンの村民達は公大長 一化が美しく飾られてゐる、一方ゆ

麗鶴単位につぎ京都部では長入か三日朝本殿の布本語に渡った得入

意名は明初九年支那

現場に選集したないい上式に り

くりなくも階層に「世紀の懸め

地を借しぬなく捨てさせられ過数 の 郷。は弦に芥田度く質を結ぶこ ととなった、いはゆるウインザー「突動を演奏する機能である、我は」た質客はロスチャイルド男際管師

【カンデ城にて同盟特派員二日設】

小客別近で御事を止めさせら 7.年前八時华山肥御出館、武 習用規定を三十分早めさせら な銀江水田本社に御到着畑畑物の朗研究あり、午後一 祭の第一夜を過させらの長津山田に成南御弘 道道深く亘らせらる」高

御研究

再び咸興へ

A

京城鍾路パコダ公園にて

|| 1906年19月1日 | 1907年 | 1907 いつでも御苑蒙る

を期してゐる、しかし今夏中にけ

るので水を乾した時果してど してをり中には年を取つてイロテ

なく同五時ごろ貫襲町屋代書所か | ついて第二回の手配を行つた 事が入城、語動を開始したが前る | 時まへ犯入の立題り先順に着我に三日午後突如阴域客神川、南南林 | として府内各名に混名手配し同十

工作中發覺して御用

三十年間禁斷の春塘池

さて、どんな怪物が潜む?

る一方脚級系統市に努めてあるが、一度可行して記念し、外に名を、 も自分の所有土地の如く襲つて京

馬車大暴れ 三名を傷く

氏(ユ)とその次男登順石(デ)を刎中の射孔徳町の劉浩守ざんの実涯 のひく馬車馬が突如桑れ出し踵行 桃化館前で同町二七 1 沈皇俊("o) 三日午後七時半ごろ京城桃化町の 昨夕桃花町で

(デ)をも雖き倒した、被害者は何 同一一一住村品に共通節の表を思 妾、毒をのむ 京照法

が、新聞人を執退近の手先きな …これでは催促でなく恐怖が

路ではありませんか、名明 また誰るに落ちた家士

間後時々再見り

酸見し磁泉掃影に抱き込んだが 校を属り苦悶してゐるのを家人が 庭の不和から情性再違をのんで自 限さん(三, が三日午後九時子ぎ家 服毒の斷髪女

水原目の形流

一人を斬る

ひるむ隙に

日午優六時ごろ京州水梁町二の 命は取止める

**- 八旬本頭金段線さんガハ世五線。て怪迹と引瞰へんとしたところ線。李中順(こ)と自動する男を経験者(寂てた戦)岩積の女、全帯光脈則「日午順」時生ころ水脈(2前水町)金笠語段(4点)が高づき源子閣力し | 三日午彼六時すぎ茂城(4時間七九 | 八四東京歌解(すれルモチン自殺を)** 愛よりも强き阿片

**しています。 では、 一人 は、 かかけつけると 収載には 派人の 一人 は 楽が 味ました。 金鷹に 逆し水脱岩 一名の を顕著に 膝であた 東京の とり、 相手の ひるい 縁に 地早く 旅の 注流が 以人、 無 は 中の 主へを 一人 は 実 想 総 し 持つ た トイフ で 帳 り に の 注流 か は つ け る と 歌 に 他 早く** 

て怪波を引聞へんとしたところ似

|担ジョージ大世珠下の御内録を受に新聞はモンクトン氏が特に御房

國際愛を棒に振つた中年女

最 最 新 高

設 技

計術

350馬力アムモニア市東線

株式**長谷川鉄工所**類 2.51

Ø

Ø

上海より送還さる

一層はありません

一十師風の歌合野外演習 (生) 機能が (下) 競問

謝近火御見舞

自石秀信

支摘加耳 支摘地、支摘出げ、未可加 金紫子式百五时六分三组也 甲形 汾 失 昭 告

志

大の語、本町二丁川 清一香 園と同士献前改一名下頭き女一名本語のことを本との一名本語のことを本との一名本語の一名本語の一名本語の一条様 八部四部分

京城初唐年二二。 男子出党権 政は保証が存上の終書は参本権 政は保証が存上の終書は参本権 が3本交が日政の人

X X X X X X X X X X X

鐵業

式

9

脏

株式曾建一百川美存 株式曾建一百川洋行 株式曾建一百川洋行



家具が問題が高級の企業を表現が開発した。

外務社員招聘 - 經歷の有無正字時等力が開る - 上空間で用いて所等力が開る - 上空間で用いて所等力が開る - 上空間で用いて所等力が開る 編輯部員募集 「在成以上

作品は行為、映 フスチーア・ドフティナニホ川 ド特出ロブ・ーサスラ・ドーオ フ ク ウ ビ

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

ニイアルマ・ノニ 洞主ロ リ カ・オ レ ノ ビ ル・ダイブ

**土農町の産医男さんの次男吉須君** お飛ばし更に附近で避んでゐた新 孔徳町の旅俊男さんの次男吉

を省せたものです

I 斯 拹

Ø Ø

完 橀

けふの天気

合起原 初分

『十五分死去仕候間御通知申上(歳、孫て病氣の魔樂石無効本日

たったい 事を仰有り よーミいか

知らないが、ともか

事を聞くとお思うなのかい、お問

日 (金)

武内 大造

同1時三O分(城)家庭護座

朝鮮聯合國科醫師會長

理學博士

竹內 時男

同二時(東)小學生の時間「尋五

山)麹牙の話が、保証、同一時一五分、森黄(朝鮮語・登局等時四〇分 ニュース

同七時三〇分(東)皆絃楽

山)其の日の東郷大將同七時五五分(城)禁鬯(京城签

同九時 新民盛(定城)

同九時五分(清)長唄「新曲浦温」

の一つで、十字架上のキリスト

江戸に組の

天体の頃。中概を贈った。『今度の六三は江

火消、野瓜なひ、大人間きで、

新型部が大い

に面目を立てたないよ、野地工大 戸の火消裂だいとそれが人気にか

行列を描いた雄大な曲である

父親に貼れて十五年展和、人の噂 と三世報五郎の一席!

白鳥

サンサーンス作曲

奏曲は、ガアーグナー快心の作 の血を受たといる神理な理様の

同六時五〇分(東)コドモの新聞と同六時五〇分(東)コドモの新聞と

同八時 10分 (清) 小唄 同八時一〇分(清)諸曲「初都清水英雄

同八時三〇分(清)吹奏樂

田村部宛ほか

めいて『白品白品!』と明か、

しの有名な歌劇の先闘を爲す前 に乗つて現れてくる、人々は騒 お話と唱歌「兄へ』三母年

時間(第二級送·京城·平趨)

同! 〇時(城)

ド音樂(京城は第)

同七時三〇分(清)記念談荷

同八時(清)三曲「千代の定」。 銀信局長、山田忠火ほか

時、前夜襲に見た凛然たる騎士 **飽えのない罪を責められてゐる** 悪はアントワーブのシエルト河

の浸り、主人公エルザ幅が身に

態に対妙に怪奇に響いてくる 推議な自島の歌は、イングリア 川に得上気府の自島で物悲しく ウネラの白鳥。は、この三金の を渡らなければならない。

証言に 首が歴度かの

のお願人芸士

シュ・ホルンの獨奏に使つて陰

歌劇『ローエングリン』の第一

が消上から自島に曳かれた小舟

三世菊五郎 野狐三次と

消の年間を表異に 演することになり一 と云はれ、三次は心

心好く、自分のして務めたい。

ス・気象通報・電日の番組同九時三〇分(東)時報・ニュ外が省情報部長(河相)

時報・ニュー 選夫

同六時五〇分

童能と唱歌(清中)

何をいつたつて、精潮さんがいふ たの子もやないか、もんだ人か、

字、唐謝さんのいは文居族の、中

『あの 文書つ て人が、同なんで

んか、だから……

をして概念つもりだつたんです。

お他さん、私父書さんを信頼し

60

富永

太郎

繪

英美は、愤激して、お愛につつ

跳れまする

ら、私は此家を出て、 私を押しつけよらといふんだつた

に、殿之でも吐おない生活しませ んかと、さつばり即れて、きれい

ス 午前一〇時三〇分(坡)婦人湯凶 中谷響時二〇分(束)年歌試合者 現一場治神宮外海野球車より中 は一川治神宮外海野球車より中

**らよ、そしたら私はお母さんをど** 

『お母さんが、無理に一巻さんに

与だから、お仰さん、指摘さんな

に既に得べた。

いふんだね』

私達の生活の衝撃のお手際ひ

事が、一巻に對する態度の念を思

こそれで、お母さんは私んでいり 英美の盤はつい母を始めるやも

たつて、一部さんなんかと結婚し一のは、私には我慢出来ない。

文美にとつては、「郡が実称子 | 自分まで呼しめられたやうな深が | 『何を、この娘さうなるんたらら | れど、家田をして、お町がどうや | 『世子三人が長聞任居をすること

お貼も遊のようし、お削が、やか一む。 鍵つて戴けるといふんなら、私や「主せんよ、私の解標が許さない」

「お町、たつた一人のお母さんと

さら呶響して好いつもりかい』

お望は怒りと悲レみを一緒くた

日主

高 一心一つの歌語が遺されてゐる。その一て遊べる

に父母が上方にある

…650管赵樂600…[年後七時年]

ましく言い精調さんとも手を切つ もりだよ、お前さへ仕合せになれ て、引つ込んでしまつても好いつ

ヨそんなら、どうすれば好いつて

ね、分りないね

お愛が年長煙管を取上りげた。

私、どんな事があつ

うにあんまり単位なおい方をする。同何だつて働くわ、お母さんのや

つてなせるつていふのい

は、私にやもら出來ないよ、それ

局式實現(第二放送・京城・平局二時、四時(語)清津放泛局開(早慶職)

ほう夜の指揮者は永原英一氏である。 にうなの指揮者は永原英元のましい自身、次が歴史ため別に得い言葉の代表的なものである。 は三面は何れも「白鳥」に関む言葉の代表的なものである。 はこれを変えれる気格に得い亡き場に悪しむ白鳥である。 は

よりか一日

早く、好い虚へお嫁

同九時(東)時事解脱

|同六時(詩)記念講覧

同六時IIO分(語)ラヂオスケギ

私がいくら言ったって、お母さん

父親と妙な開催にある娘を、どう

させるに過ぎなかつた、殴りにも一つしゃるのし もなくそんな事をいひ出すといふ | するのだつた。

いふつもりでそんな事をいひ出す

のかと不能能で報がして、英美は一門そりやね、お町が、荷捌さんに

は耳を置さなかつたおやありませ。

切た方なんちゃないのかい? 趣さんの方がもつとお前にに親 「信じたのは結構だか、そんなら 一郎さんか?」

門に高さんが、お前と紹介した 奏美には分いなかつた。

阿克尔 阿克勒斯

に一寸お話ししたつきりだわい んには此の間、築地小周揚の飾り

お父さんに仰有ったさうだよ



上信別に帰山より中華一年前五時110分(足)小島の竪 第一放送 同六時三〇分(東)基礎獨語講座同六時(東)ラデオ機欒 今日の天気見込

同九時四五分 料理献立(斑の冷同九時二〇分 氣象通報 健康増進は夏から 一〇時三〇分(大) 母の時間 「高橋マンドリンアンサンプ 客時五分(城)マンドリン合 同四時 ニユース(氣象道報・登

登山府民病院長・器博松浦 ア

京馬 同六時(東)英龍湍座

航祭変属の試 二、新設道「同大時三〇分(域)見道と先生の一緒が初めて六法を唱道し、その第一昌で、明者に帰職は天分であり入(生)〇分(年)周氏歌語 チ 蟲菌八景 中野四郎・作同六時三〇分(東)ラギオスケツ 支那の六朝時代南齊の鴟冢なる謝

原田尾山 南書源與

六法に東洋講顧の根本限期で今に一一に深韻生動を駆けてゐる。この なるものは宋の郭若胤と明の歌其 は揺らない、領領の解釋の代表的

ラ (子)

つた四部年の英郷語由レミカイ スがスカ ンジナヴ イアの神話 『トウネラの白鳥』はシベリウ

泉の國のことで、其選に行る

學いことによって得るべき所ある 配品ければ自ら無量生動するとい ひ、後者は天分説を肯定しながら

は唐の李忠訓から始まるとし南にのに始まり、之に對する北禍たのに始まり、之に對する北禍の略で、明の演其昌等が唱道しの略で、明の演其昌等が唱道し

三、トウネラの白鳥 は、侵権な自島の数である、前の動物の動物祭』の中の「自島」 ぶ白島、飯館な旋門は深い響を かな祠に自い路を投げ修然と浮

題材を求めて作

**機職職 大澤義誠** 

は日四月六 ーテ防豫歯虫

並大間別の一つとなつて居ります ムシ部は所謂及明編の一つとも言 なる方法で向上戦

家庭講座 何時迄も丈夫に 心に内が省衛生局の調査は特に基 つくある現況は先輩 近時找國民の體位が

歯を保つには

当せしめるかい ことからしても 陸山省所務局 著しく低下し

+

な見能に就い

新張州五日鉱市河入口仁川十日 黄 江 丸

ť

### ン)はこれら るのであつてブルトーゼ(造血アウトホルモ吾人の肉體は幾億兆の細胞の集積から成立す を活潑ならしめる一 るのであつてブルトー 個々の

細胞原形質を賦活して

情院病學大國希名

**寛し 新陳代謝を旺盛ならしめて体重を増加の刺戟鞭撻と兩々相俟つて 弱体の榮養を充造血アウトホルモン本來の使命たる造血機能**白を補給してその發育增殖を促進しつx …… 克く体質を改善せしめ漸次健康强化 し疾病に對する抵抗 面 細胞構成源たる体蛋細胞を賦活してその機能

新陳代謝を旺盛にする

小瓶 ニ・三〇 小原病質疾患治療剤 呼吸器 キャナー **走强見保健剤** 小瓶ニュニ〇世 小規二・三〇 一苑 ニ・六〇 大瀬 四・三〇アヤコール ブルトーゼ 系疾風治療劑 つ 大瀬 三・七〇 フルトーゼ ブルトーゼ 大瓶 三十二 H-110

合銭1・00 三六〇統1・八〇

ブルトーゼ

進代 無「泉 瀬 の 動 活」子 脚 商盲友澤藤

町修道區東市阪大 町本區橋本日市京東

B 1242